（様式第２号）

宗像市ふるさと寄附活用事業者応援補助金　事業計画書

１　申請者情報

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | | |
| 事業所名  （法人名・屋号） |  | | |
| 事業所  所在地・電話番号 | 〒  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（電話番号） | | |
| 代表者職・氏名 |  | | |
| 主たる業種 | (日本標準産業分類の中分類を記載) | 開業・設立年月日 | 年　　　　　月　　　　　日 |
| 資本金（法人） | 円 | 従業員数 | 人 |
| 担当者職・氏名 |  | 担当者連絡先 | （電話） |
| （Email） |

※申請日時点の情報を記載

２　事業内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業名 |  | | |
| 宗像市内の事業拠点  ・具体的な場所（所在地等）を記載 |  | | |
| 事業の目的・動機  ・事業に至るきっかけ  ・市の課題だと感じていること |  | | |
| 事業内容  ・できるだけ具体的に記載  ・地域特性の活用 |  | | |
| 事業実施スケジュール  ・事業計画  ・実施体制 |  | | |
| 事業の実効性  ・経験、知見、人脈等 |  | | |
| 事業の波及効果、社会への影響  ・事業の継続性  ・地域経済への貢献、雇用創出  ・一般社会に与える影響・効果 |  | | |
| 今後の展開、将来展望  ・事業の将来目標 |  | | |
| クラウドファンディング関連  ・寄附者からの共感が得られる点  ・目標達成のために実施すること |  | | |
| 総事業費・３事業に係る資金計画の合計額を記載 | 円 | 補助対象経費 | 円 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業開始後３年の事業計画と売上等の見込み |  | 事業計画 | 目標・見込み | | |
| 売上 | 経費 | 利益 |
| １年目 |  | 円 | 円 | 円 |
| ２年目 |  | 円 | 円 | 円 |
| ３年目 |  | 円 | 円 | 円 |

３　事業に係る資金計画

【事業に必要な全ての資金と調達方法】※初年度に必要な資金を記載

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 必要な資金 | | 金額（円） | 調達方法 | 金額（円） |
| 設備資金 |  | 円 | 自己資金 | 円 |
|  | 円 | 金融機関からの借入金  金融機関名： | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 | その他（親族からの借入金等）  内容： | 円 |
|  | 円 |
| 設備資金の合計 | 円 |
| 運転資金 |  | 円 |
|  | 円 | 補助金交付申請額 | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 | その他  内容： | 円 |
|  | 円 |
| 運転資金の合計 | 円 |
| 合計 | | 円 | 合計 | 円 |

【補助金交付申請額内訳】（詳細は事業経費一覧表に記載）　　　　　　【「補助金」相当額の手当方法】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費の項目 | 金額（円） |  | 区分 | 金額（円） |
| （ア）広報費 | 円 |  | 自己資金 | 円 |
| （イ）工事費 | 円 |  |
| （ウ）委託費 | 円 |  | 金融機関からの借入  金融機関名： | 円 |
| （エ）備品購入費 | 円 |  |
| （オ）ソフトウェア等利用料 | 円 |  | その他（親族からの借入金等）  内容： | 円 |
| （カ）通信運搬費 | 円 |  |
| （キ）消耗品費 | 円 |  |
| （ク）その他 | 円 |  |
| 補助対象経費（補助金交付申請額）  合計 | 円 |  | 合計 | 円 |

※補助金は補助事業期間終了後に審査を経て交付されます。補助金交付までの間、補助金相当額の手当方法を記載して下さい。

【金融機関との調整状況】※いずれかにチェック

□既に資金調達済み　　□補助事業期間中に資金調達の見込みがある　　□資金調達の予定なし

４　申請にあたっての確認事項（以下の□にチェックを入れてください。）

|  |
| --- |
| □ 本補助金の趣旨を理解したうえで申請します。  □ クラウドファンディング型ふるさと寄附により集まった寄附金のうち、手数料等を控除した額が補助金の  交付金額（ただし、補助金交付申請額が上限）であることを理解しています。  □ 寄附金を集めるために、申請者が主体的に活動します。  □ 寄附金が目標金額に達しなくても、上記事業を実施します。 |